

2026(令和8)年度 入学試験問題
総合型選抜

外国語学部 国際関係学科

小論文

【注意】

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
2. 試験時間は 9 時 30 分から 10 時 30 分まで(60 分間)です。
3. 問題冊子は表紙以外に2ページあり、解答用紙は1枚あります。
4. 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁および解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせてください。
5. 解答はすべて解答用紙に記入してください。
6. 受験者本人の特定につながるような氏名、住所、学校名等は記述しないでください。
7. 解答用紙を持ち出してはいけません。持ち出した場合、試験をすべて無効とします。
8. 試験終了後、問題冊子は持ち帰ってください。

問

現在、各国は物価高騰に悩んでいる。日本では 2025 年の通常国会で、国民の生活を支援するために消費税の減税が提案された。消費税は所得税や法人税と違って景気変動の影響をあまり受けないので、一定の税収が確保できる。その一方で、十分な収入のない者も生活必需品を購入するときに必ず消費税を支払うことになるので、低所得者に厳しい税である。

2 ページの図を参考に、このような消費税を減税するメリットとデメリットを検討したうえで、現在の日本における物価高騰対策として、消費税減税は有効な手段といえるか、あなたの考えを述べなさい。その際、他の政策（例：所得に応じた現金給付、社会保険料の減免など）との比較も交えて論じなさい。（150 点）

